

根上中だより



E-mail neagari-jhs@school.city.nomi.ishikawa.jp

HP <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/neagari/>

発行者 根上中学校校長

木下 浩明

TEL 0761-55-0160

FAX 0761-55-0456

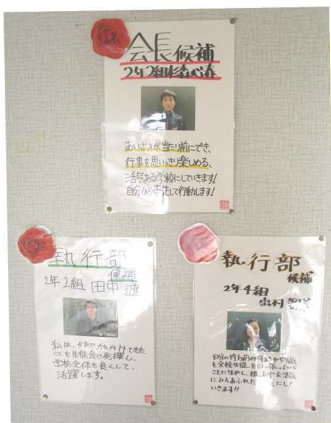
■2学期が終わります…「+変身」してますか？

学校の学期では、一番長い2学期が終わります。1年生は中学校生活に慣れ、2年生は部活動や生徒会で中心となり、3年生は受験に向けて・・・と変身しなくてはいけないことが多かったのではないのでしょうか？その点では変身するチャンスだったということです。

2学期を振り返り、「+変身」した自分がいますか？授業に集中して取り組む自分、部活動に一生懸命な自分、掃除に真面目に取り組む自分、家庭学習で粘り強く取り組む自分、生徒会や学年リーダー会に積極的に参加する自分、大きな声で元気よく挨拶する自分・・・振り返り、+変身している自分がいたら自分をほめてあげてください。そして、継続してください。継続は力なりですから。また、「-変身」している自分がいたら、反省し、行動や考え方を変えていく努力をしましょう。

冬休みは短く、クリスマス、お正月と楽しいことも多いですが、大切に過ごしてほしいと思います。特に、「計画的な家庭学習」は生活のリズムを作ります。冬休みの課題・宿題は3学期に飛翔するための大きな力になります。時間があれば、読書や家のお手伝いもしてほしいと思います。

■生徒会役員選挙で後期から前期に・・・



新人戦の壮行会、10月末の文化祭、毎朝のあいさつ運動(小学校にもあいさつの出前に出かけました。)などに取り組んでくれた後期生徒会の任期が12月で終わります。2学期最後の24日には人権集会も企画しています。根上中の現状を考え、生徒一人ひとりが明るく元気に過ごせる学校を目指して取り組んでくれました。特に、朝の玄関のあいさつ運動には、積極的に取り組んでくれました。感謝！感謝！

”いいねー！後期生徒会！”

そして、12月10日には前期生徒会役員の信任投票が行われ、役員が決定しています。1月からはバトンタッチです。現在の後期の活動を引継ぎ、さらに当たり前のことが当たり前にできる楽しい学校を作ってほしいと思います。”がんばろう！前期生徒会！”



■クリスマス企画

「この学校だよりを7回折ることはできるか？」

問題です。「この学校だよりを半分、半分と折っていったとき、7回折ることはできると思いますか？」皆さん、どう思いますか。

頭で想像すると簡単なことのように思えるのですが……実は7回折ることは、結構難しいのです。実際にやってみるとわかるのですが、思ったよりすぐに小さく厚くなり、折り曲げる力も必要になります。この学校だよりは折り曲げて実験してもらうのは困ります(笑)が、何か不要な紙でやってみてください。「ホントだ！」と実感できますから。

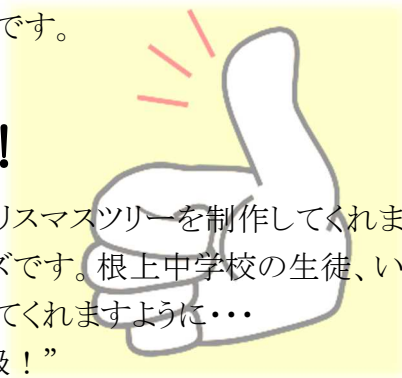
参考までに、7回折ると元の紙の厚さの100倍を超えることになります。元の紙の厚さが0.1mmだったとしても、1cmを超えることになります。厚さ1cmの紙を折ることは難しいと思います。

このように体験してわかることも多いと思います。”聞いたことは忘れる””見たことは覚える””やったことは忘れない”とも言われます。体験は人を豊かにするということです。

●生徒玄関に「クリスマスツリー」登場！



はまなす1学級の生徒がクリスマスツリーを制作してくれました。とてもうれしいサプライズです。根上中学校の生徒、いえ先生方にもサンタさんが来てくれますように……
”いいねえー！はまなす1学級！”



■国際交流について

1年生の希望者18人が、能美市企画の「ロシア・シレホフ地方の友達に年賀状を送ろう！」に参加し、ポストカードを制作しました。市内3中学校で取り組んでおり、このあと能美市から一括してシレホフ市に送られます。きっと、返事も返ってくると思います。楽しみです。

ここ2年間はコロナの影響により、相互訪問交流ができていませんが、能美市はロシア・シレホフ市と姉妹都市交流を行っています。また、根上中学校は韓国の培材中学校と姉妹校交流を行っています。コロナの影響がなくなれば、訪問交流が再開されると思います。早い再開を祈るばかりです……

※根上中のHPをどうぞご覧ください。更新回数も増えて内容が充実しています……